



学校だより

3月号

横浜市立大道小学校

令和2年2月28日

学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索 

校長 加藤 和之

「ありがとう 大道っ子！」

日ごとに春めいてまいりました。暖冬の影響で、桜の開花も例年より早いのではないのでしょうか。19日（木）には卒業証書授与式が行われ、52名の6年生が新しいステージへと旅立ちます。6年間で学んだことを糧に、自分らしくはばたいてほしいと願っています。

さて、2月も「大道っ子」の姿に「元気」をもらう場面が、たくさんありました。

○「特別スポーツクラブ」は、8日（土）に横浜スタジアムで行われた「横浜市小学校タグラグビー交流会」に参加しました。「ワールドカップ」に刺激を受けた子どもたちは、寒い中一生懸命に「タグラグビー」の練習に取り組んできました。大きな会場で行う他校との試合でも、臆さずのびのびとプレーしました。お互いに声をかけ合い、全力でピッチを走る姿は、とても爽やかでした。**「ありがとう 大道っ子！」**

○「特別合唱クラブ」は、15日（土）に港南区民文化センター「ひまわりの郷」で行われた「『四季の色』を歌う早春のコンサート」に出演しました。これは「大道っ子マーチ」や「大道音頭」を作曲された、野村進先生が主宰するコンサートです。大道小らしい、真っ直ぐで温かい歌声が、ホールいっぱいに響きました。私は動画を撮影しながら、思わず涙ぐんでしまいました。**「ありがとう 大道っ子！」**

○クラスごとに取り組んできた「長縄」の目標達成を目指す、最後の「長縄集会」が行われました。3分間で何回跳べたかを記録するのですが、どのクラスも真剣そのものです。かなり高いレベルに到達している高学年ほど、新記録を出すのが難しくなります。そんな中、以前は失敗が多かった低、中学年の上達が目立ったことは、大きな成果でした。目標達成に飛び跳ねて喜ぶ子たちもいました。集中すること、心を合わせること、励まし合うことの大切さを学んだようです。**「ありがとう 大道っ子！」**

○卒業を控えた6年生は、「卒業を祝う会」に向けて、「威風堂々」の合奏に取り組んできました。この曲の一部を合奏するのは聴いたことがありますが、それ以外の難しい部分を含めての合奏は聴いたことがありません。しかし、6年生はその難しい合奏にチャレンジしたのです。校長室の真上が音楽室なので、合奏の音がよく聴こえてくるのですが、最初は「大丈夫かな？」と思いました。しかし、あきらめずに練習し、少しずつ上達してきました。そして、当日は迫力ある見事な合奏を保護者の皆様に披露することができました。まさに、「やればできる！」ということでしょう。

卒業が近いので、校長室で6年生との会食をしたのですが、とても楽しいひとときになりました。みんないい子たちです。**「ありがとう 6年生！」**

1年間、様々な面でご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。